

## 学校評価のねらい

学校教育目標の達成に向け、学校評価を活用して学校改善の取組を進める。保護者・地域とともに子どもたちの教育課題を共通理解・共有し、「めざす子ども像」の実現に向けて、学校・家庭・地域の役割を明確にし、連携・協力のもと、地域ぐるみの教育活動を推進する。

時期	学校評価の流れ	自己評価(教職員)	自己評価(児童・保護者)	関連行事等
4月	学校教育目標 学校評価委員会 評価項目検討・共通理解	学校教育目標・評価 項目の共通理解	学校教育目標・評価項目の 共通理解	授業参観・懇談会 家庭訪問
5月				第1回学校運営協議会
6月			アンケート(休日参観)	休日参観 避難訓練(児童引渡し)
7月		自己評価 ・教職員	自己評価 ・児童 ・保護者	個人懇談会
8月	学校評価委員会 自己評価の結果分析・考察 後期への取組の見直し・修正			
9月		①結果, 課題, 改善策の公表 ・学校だより		授業参観
10月	評価結果を生かし た実践・取組			休日運動会
11月				人権参観・懇談会
12月				個人懇談会
1月	学校評価委員会 自己評価の結果分析・考察 成果と課題	自己評価 ・教職員	自己評価 ・児童 ・保護者	
2月	成果と課題をもとに 次年度の方向策定	②結果, 課題, 改善策の公表 ・学校だより		自由参観 作品展
3月				授業参観・懇談会 第2回学校運営協議会